

Wind's

JA秋田しんせい広報誌
[ウインズ]

JA
No.343
2025

10

令和7年10月9日発行

JA秋田しんせい

感じてください～しんせいの風

JAグループ秋田キャッチフレーズ

いいねをいっぱい届けたい

04

Answer's

令和7年度第1回集落座談会

02

農業の現場から

伊東 誠さん

「17人の仲間と地域を支える」



◀Wind'sの
YouTube版
はコチラ



◀LINE公式
アカウント
友だち募集中!



技術と農地を未来へつなぎ
17人の仲間と地域を支える



仲間と収穫作業を行う伊東さん



『つぶぞろい』や『ひとめぼれ』などを栽培



表紙の人 西部エリア（仁賀保地区） 伊東 誠（いとう せい）さん

昭和28年12月17日生まれ 71歳 専業農家
農事組合法人伊勢居地 代表理事

【経営面積】

水稻 40^{ヘクタール}
大豆 20^{ヘクタール}

農業に取り組みきっかけ



私は50歳を迎えた頃から本格的に農業を始めました。それまでは自動車整備やバス運転手などの仕事に従事してきました。農業の道を選んだのは、家族や地域とのつながりを大切にしたいという思いがあったからです。

会社勤めしていた頃は、時間に追われながら農作業をしていましたが、専業農家になってからは自分の計画に沿って作業を進められるようになりました。

今年度、法人を立ち上げ、代表理事として17人の構成員とともに約60畝の農地を守り、水稻と大豆の栽培に取り組んでいます。

工夫していること



広い農地を効率よく管理するため、法人の設立と共にコンバインの更新を行い、作業の省力化につなげています。

次世代への技術継承を意識して、若いオペレーターの育成にも取り組んでいます。また、今後は乾田直播や環境保全型農業直接支払交付金などを積極的に活用することも検討しています。

法人経営では、構成員の意見を尊重し、協力し合いながら意思決定を行うことを重視しています。地域の共同作業への参加やアルバイトの募集も進め、地域全体で支え合う体制づくりに努めています。

農業の魅力とこれから



農業の魅力は、時間の使い方柔軟性があることです。また、自分の手で作物を育て、収穫の喜びを仲間と分かち合えることから、大きな達成感を得られます。

しかし、後継者不足という課題も感じています。若い世代が農業に関心を持ち、地域の農地を守っていきけるよう、農業の魅力を伝え続けたいと思っています。

今後は規模の拡大よりも、今ある農地をしっかり守ることを重視し、安定した経営を目指したいですね。



黄金色に育った稲

令和7年度 第1回集落座談会



この度の集落座談会で、組合員の皆様よりいただいた主なご意見・ご要望への回答を掲載いたしますのでご覧ください。また、JA秋田しんせい公式YouTubeチャンネルにて、集落座談会資料の説明動画を公開しております。右記QRコードからご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



たくさんのご出席とご意見・ご要望をいただき、ありがとうございました。

【開催期間：令和7年9月8日(月)～9月12日(金)】

【開催場所数：35ヶ所】

【出席人数：524名】

【営農部門】

Q イノシシの被害が増加しているの、行政・猟友会等と連携して対策をお願いしたい。被害を受けた米は出荷できるのか。

A 両市有害鳥獣被害防止対策協議会で調査・捕獲活動をしておりますが、行政・猟友会等へ要望としておつなぎ致します。イノシシ被害の程度によりませんが、出荷についてはJAへご相談下さい。

Q 主食用米の生産の目安に変更はあるか。

A 国は米の増産に舵を切る年々の作柄が米の在庫に大きく影響するため、現時点では分かりません。詳細が分かり次第、再生協議会を通じてお知らせ致します。引き続き、作付け可能な圃場には作付けいただくようお願い致します。

Q この先の米価の見通しを教えてください。

A 本年産米のような米価を継続することは難しいと思われま。JAとして、再生産可能価格を上回る概算金となるよう全農へ働きかけてまいります。また、稲作農家の所得安定に向け、複数年契約等、稲作経営の安定に向けた契約の取り組みも図ってまいります。

Q 昨年の作況は良くなかった。作況指数の公表がなくなつたが、今年も良くないと話もある。米が安定して生産できるようJAの営農指導をもっと強化してもらいたい。

A 高温に強い品種への誘導や栽培管理についての情報発信など、品質・収量確保に向けての安定した生産ができるよう対応を進めてまいります。

Q 出荷契約時に10a当たり9俵を目安に提案を受け

たが、収量が不足して違約金

が発生する可能性があるのではないかと心配している。

A 決して強制するものではありません。違約金も追加契約したものには、発生致しません。1袋でも多く出荷していただきたく、ご理解とご協力をお願い致します。

Q 作業小屋がいつぱいになつたら、連絡すれば取りに来てくれるということの良いのか。中間で一度持つて行ってもらえると助かる。

A 座談会資料に記載の通り、検査日にとられない集荷体制を考えております。ぜひ、営農センターまでご連絡下さい。

Q 高温対策としてつぼろいを推奨しているが、来年も萌えみのりを作付けしたい場合はどうなるのか。

A JAでは、つぼろいをお勧めします。目標とする作付面積を管内15%のシェアまで持っていきたいと考えてお



ります。食味も良く、販売先での評価も高い品種です。栽培要件が緩和されたため、水田活用米穀の対象となり、CEでも荷受け致します。

これまで推奨していた萌えみのりは、高温耐性が弱く品質に影響が出てきたことや、次年度種子の確保が難しいことから、つぶぞろいの作付けをお願い致します。

Q 概算金が上がりが大変ありますが、小売の段階での適正価格はどのくらいと考えているか。また、再生産可能な額はどのくらいと考えているか。

A 小売価格については、5kgあたり4千円前後が妥当かと考えております。また、再生産可能な額としては、現状としては10aあたり20万円ぐらいと試算しております。内訳は種苗費からその他諸材料費の生産費に資材価格高騰分を加味した数値となっております。労働費は含まれておりません。9俵の単

収で1俵当たり約2万2千円となります。

国が示す1俵当たりの労働費は、3ha程度の規模で4千6百円と見込まれていることから、労働費を含めた経費は24万1千5百円となり、9俵換算で1俵約2万7千円の経費になると試算されます。

出来るだけJAに出荷していただき、適正なルートと適正な価格で1年間を通じて国民に提供することがJAグループの役割であると考えます。

Q 今年は概算金が上がったが、過去に概算金の返還を求められたことがあったので、そのようなことのないようにお願いしたい。

A 生産者から返還を求めることのないように、販売努力をしてまいります。1袋でも多くの出荷をお願い致します。

Q 精米5kgで4千円の場合、1俵当たり4万4千円に

もなると聞く。消費者に届くまでの間に、なぜそんなに経費がかかるのか。

A 玄米価格60kg2万9千円と仮定すると、包装代・歩留り90%・卸諸経費・小売マージンを加味すると、5kg約4千円程度の精米価格となります。

Q 概算金について、ニュースで秋田は1千7百円の追加、青森は4千円の追加という報道だった。秋田は今後追加はあるのか。

A 今後も追加払いを行えるよう、全農と一緒に新たな販売活動を行ってまいります。

Q 備蓄米の今後の動向について教えてほしい。

A 国は、米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針において、米穀の需給的確な見通しを策定し、これに基づき整合性をもって米穀の供給が不足する事態に備えた備蓄の機

動的な運営を行うとしております。この度の備蓄米の放出は、この内容に基づき行われたものと考えられます。

備蓄米制度は、年間20万トを目安に5年間で1百万トの備蓄を行う制度であり、5年を経過すると、飼料用へ振り返ることができるものです。

令和7年産米では備蓄米買入札を当面中止しており、今後の備蓄米への取り組みについては、情報が入り次第おつなぎ致します。

Q 園芸ハウス団地の建設場所はどこになるのか。また、栽培品目はどうなるのか。

A 候補地は水道や電気など付帯設備の設置に支障がなく、集荷・調整ができるJA施設が近くにある場所を考えております。

栽培品目は一番所得率の高いアスパラガス・柵板式高畝栽培、導入ハウスは各種自動制御を装備したICT環境制御型ハウスとし、バイオ炭投入等みどり戦略

にも対応した施設となります。

【経済部門】

Q マイクロプラスチックを含まない一発型肥料について、肥料の単価はどれくらい違うのか。

A 現状の肥料より、1袋当たり約3百円ほど高いものです。令和9年産からの全面切り替えに向け、令和8年産用予約肥料より、価格高騰対策品目へ採用しております。

Q 土づくりに関して、地力が下がっていないか心配もある反面、毎年散布すること疑問を感じることもある。土壌診断を行う予定はないのか。

A 地球温暖化により稲体のケイ酸吸収量が増加しています。本年度、管内全域を対象とした土壌診断を実施した上で、ケイカル散布量、不足成分等を踏まえた令和9年産用土づくり肥料の見直しを検討致します。

Q 今後も農機センターを利用したいと考えているが、制をお願いしたい。

A 農機担当職員の不足は、農機事業における全国的な問題として各JAとも対応に苦慮しています。当JAでは待遇改善を中心に資格取得に対するJA負担等、様々な対応策を図っております。

Q 商系との連携等も考えましたが、人員不足は商系も同様の状況であり、お互いの業務をカバーすることは現時点では非常に難しいと判断しております。

A 現在、農機センターでは、整備士だけでなくフロント係も必要としております。機械整備経験の有無を問わず、人員確保に努めておりますが、皆様からも情報提供をお願い致します。農機も高度化・大型化しており、簡単には直せない状況であることから、コンバインについては代車も準備しております。

【農業経営支援室】

Q 米価が上がり、税金も増えるが、貯金しておくだけで節税になるのか。

A 貯金をしておくだけでは税金対策とはなりません。

Q 農機具の更新に伴う減価償却費計上や5年以内の農機具更新を目的に基盤強化準備金を積み立てることなどが考えられます。

Q 労働力支援について、作業賃金・支払い時期・支払い方法は決まっているのか。

A 農業職業紹介所は農家と働きたい方をマッチング

する取り組みであり、雇用契約の内容はあくまで相対となります。ただし、募集の段階で最低賃金や労働時間など法令で定められている範囲は指導しております。

【信用・共済部門】

Q QR伝票はコメントも入力出来てとても良い。

もつとアピールした方が良い。

A 実際に利用した組合員・利用者の皆様から、便利になったという感想をいただいております。今後、窓口等での積極的なPR活動を展開するとともに、引き続き、利便性の向上に努めてまいります。

Q 一日JA2025で、年金友の会も合同で行うとのことだが、参加できる人が少ないのではないのか。会員は何人いて、何人参加しているのか。

A 年金友の会会員は全体で約1万4千人、昨年の年金友の会歌謡ショーには、カダーレ収容人数の約1千人が参加されました。できる限り多数の方からご参加いただきたいところですが、ステージイベントについては、収容人数に限りがあることをご了承願います。なお、一日JA2025では、ステージイベント以外のブーシイベントも企画しておりますので、ぜひご来場下さい。



Q 最近、災害が多いが大雨で車が水没したり、突風で吹き飛ばされたりした場合、共済の保障対象となるのか。

A 台風、洪水、高潮、落雷等の自然災害の損害を保障するには、まず「車両保障」を付帯することが大切です。また、地震等の損害を保障するには、別途特約を付帯する必要があります。様々なケースが想定されますので、詳細については支店までお問い合わせ下さい。

【管理部門】

Q ふくちゃんポイントサービス終了時、100ポイントに満たないポイントは切り捨てられてしまうのか。

A システム上の制限があり、100ポイント未満のポイントにつきましては切り捨てとなります。同一世帯であれば、譲渡し合算することで100ポイント以上となれば交換が可能となります。

Q 増資は、どれほど強く要請するものか。

A 総代会決議をもって、増資をお願いするといったことは現在考えておりません。今回の座談会では、組合の課題を組合員の皆様にお示しさせていただきました。これを踏まえて、賛同していただける方に協力をお願いするものです。米価も高くなっておりますので、組合員の皆様には増資や貯金などをしていただきたと思います。

Q 出資配当を増資という意味合いで出資予約貯金としていると思っている。配当の仕方についても考えるときではないか。

A 令和6年度、当JAでは出資配当と利用高配当の両方を実施しております。出資配当は出資者の「出資予約貯金」へ、利用高配当は「普通貯金」へ入金となります。出資金が減少している現状をご理解いただき、配当方法についてもご

理解賜りますようお願い申し上げます。

Q 30〜40代後半の職員の退職が目立つ。処遇改善によって引き止められないか。

A 令和7年度は特別昇給で給与改定をしております。頑張っている職員には人事考課で評価をしております。ES向上（職員満足度）の取り組みや、働きやすい職場環境を整備してまいります。

Q 農中の巨額の赤字に対して各JAが増資したが、直近の報道では黒字転換したとあった。短期間で黒字転換した要因は何か。

A 収益性の悪化した外国債の売却処理を終え収支が改善し、4〜6月期で純利益583億円の黒字を達成したことが報道されているようです。「債券の売却・処理を一巡させたこと」が短期黒字化の最も大きな要因と考えられます。

「しんせいサービス」

Q Aコープおおうちのリニューアルに期待している。品揃えをもっと充実してほしい。他店のスーパーと比べて品揃えが弱いように感じる。季節に応じた商品は早めに置いてほしい。

A Aコープおおうちのリニューアルは、地場産野菜の直売拡大や新鮮な地元の魚介類、惣菜販売に注力するものとなっております。

他店スーパーと比較した際には、品揃えに物足りなさを感じることもあるかと思いますが、特徴ある店舗を目指しておりますのでご理解をお願い致します。季節商品については、可能な限り早めに店頭に並べるように致します。

JA自己改革への挑戦

仕入れ機能の強化とWEB予約の推進で農家の所得向上に貢献！

価格高騰対策品目＋予約注文＋WEB注文でコストを低減しませんか？



1 令和8年産の資材のご予約は“WEB予約”がお得です

ネットで簡単！ 農業資材の注文ができます！

JAでは、令和4年度から農業資材のWEB予約システムを導入しています。

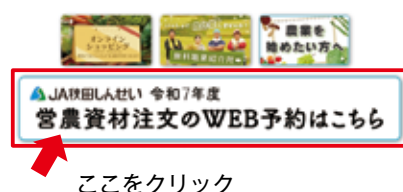
予約期間中は24時間、パソコンやスマートフォンから肥料や農薬を予約注文でき、前年の注文履歴も確認できます。

WEB予約受付期間

12月12日まで

WEB予約システムログインまでのイメージ

JA秋田しんせいホームページか下記QRコードからログイン



ここをクリック

または



専用ページQRコード



過去の予約注文の履歴を使って注文ができます！

●ID・Passwordは「ご案内文書」をご覧ください

営農相談会を開催！ JA職員がWEB予約操作をご説明いたします

各営農センターにて営農相談会を開催いたします。その場でJA職員に施肥設計・農薬の使用方法を聞きながらご注文できます。

※対応できる人数に限りがございますので、お電話にて事前のご予約をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

■中央部営農センター TEL：22-2127

■北部営農センター TEL：65-2016

■東部営農センター TEL：55-4712

■西部営農センター TEL：32-3160

営農相談会に来られない方は本店・資材店舗へ！

営農相談会にご都合がつかずに来られない方には、本店営農経済部、各資材店舗でもWEB予約に関するご質問にお応えいたします。お気軽にお問い合わせください。

なお、ご来店の際は「ご案内文書」をお持ちください。

※本店・グリーンセンター・生産資材センター（岩城、上川大内、笹子除く）では、営業時間内であればいつでもご対応いたします。

※対応できる人数に限りがございますので、ご来店の際は事前のご連絡をお願いいたします。



2 令和8年産用“価格高騰対策品目”+“WEB予約”オススメ商品

私が紹介します！



営農経済部
次長 佐藤 宗一

【商品名】UFアグリー発27-10-10 15kg/袋

【選定理由】～ノンコーティング発型肥料の新商品。速効性窒素60%配合～



【通常予約予定価格】

3,880円

※消費税（10%）込み

WEB予約
で
さらに
50円
お得！

【WEB予約予定価格】

3,830円

マイクロプラスチックを含まない発型肥料の提案／

JAは化学肥料使用量低減のため、マイクロプラスチックを含まない発型肥料を推進しています。同肥料は作物の生育段階に応じた肥効制御と環境負荷の低減を両立しつつ、施肥作業の効率化と化学肥料の使用量削減を可能にしています。今後もこうした環境に配慮した肥料の普及が、持続可能な水稻栽培に重要な役割を果たします。

JA秋田しんせいの取り組み

- 環境負荷低減に配慮した肥料の実用性について検証しました。
- 生育状況・コストを考慮し、令和8年産用予約肥料への採用を進めます。
- 令和9年産用予約肥料より、マイクロプラスチックを含まない発型肥料へのシフトを進めます。

【商品名】アグリー発27-7-7 15kg/袋 ※基肥一発27-7-7

【選定理由】～水稻用低コスト発型肥料の新商品。速効性窒素60%配合～



予約注文数100袋
ごとに1袋あたり
50円さら
にお得！

※大口購入を検討されている方はご相談を承っております。

【通常予約予定価格】

1～99袋 3,585円

100～199袋 3,535円

200～299袋 3,485円

300袋～ 3,435円

【WEB予約予定価格】

3,535円

3,485円

3,435円

3,385円

WEB予約
で
さらに
50円
お得！

※すべて消費税（10%）込み

- 今後の情勢により価格が変動する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 10月のふれあい外務でJA秋田しんせいの独自注文書を配布いたしますので、ご利用ください。
- 価格高騰対策品目は上記2品目のほか、「化成444」「エコエコ500」「追肥化成545」の3品目も取り扱っております。
- お問い合わせは、お近くの営農センター・グリーンセンター・資材センター・本店米穀課、経済課までご相談ください。

【トップメッセージ】

令和7年産米の価格高騰は生産者にとって喜ばしい反面、来年以降への不安も残ります。生産者と消費者が納得し、営農継続できる政策が望まれます。環境に配慮した価格高騰対策品目やさまざまな取り組みにより、コスト低減と収穫量の確保を目指してまいります。

営農経済担当常務
北島 清





畜産

畜産振興課より

お問い合わせ
0184-27-1601



営農経済部
畜産振興課
係長
佐藤 大地



◀畜産だよりは、
J Aのホーム
ページからご
覧いただけま
す

2025年9月9日 あきた総合家畜市場成績

市場高値 J A秋田しんせい管内ベスト3

雌	父	母の父	母の祖父	体高	日齢	体重	価格	生産者
1	若百合	福之姫	安福久	118cm	296日	322kg	826,100円	三浦 剛 (矢 島)
2	北 美 津 久	福之姫	安福久	116cm	270日	363kg	773,300円	三浦 剛 (矢 島)
3	北 美 津 久	福之姫	幸紀雄	123cm	290日	333kg	740,300円	本間 誠 (本 荘)

雄	父	母の父	母の祖父	体高	日齢	体重	価格	生産者
1	福之鶴	美国桜	勝忠平	121cm	285日	380kg	1,009,800円	齋藤 喜仁 (本 荘)
2	松系華	福之姫	美国桜	122cm	277日	348kg	897,600円	小野 真一 (東由利)
3	福之鶴	安福久	第 1 花 国	125cm	276日	357kg	872,300円	佐々木善永 (東由利)



稲作

米穀課より

お問い合わせ
0184-27-1601



営農経済部
米穀課
長田 翔



◀稲作情報は、
J Aのホーム
ページからご
覧いただけま
す

稲作情報を発信しています

10月10日発行

収穫作業と米出荷について

- 刈取り後の稲わら処理について
 - ・稲わら焼き禁止の遵守
 - ・圃場内での適度な分散によるガス湧き防止
- 複数品種作付け時の清掃やコンタミ防止について
 - ・複数品種作付け時の出荷作業の注意点
- 1袋でも多くの出荷のお願い

今後の発行予定 集荷状況について



営農振興

営農振興課より

お問い合わせ
0184-27-1601



営農経済部
営農振興課
係長
山野 寛子

第148回秋田県種苗交換会が開催されます

令和7年10月31日(金)～11月4日(火)の5日間、湯沢市総合体育館を主会場に第148回秋田県種苗交換会が開催されます。

主会場、協賛第1会場および第2会場周辺には一般駐車場はありません。一般車両用の臨時駐車場には限りがありますので、自家用車でのご来場はなるべく控えていただき、公共交通機関をご利用ください。

【催事日程】

会期
10月31日(金)～11月4日(火) 9:00～16:00 ※最終日は9:00～14:30
主会場 (湯沢市総合体育館・湯沢文化会館)
・農産物出品展示・秋田県産米改良展・産業教育フェア・農業関連参考展示・みどり戦略学生チャレンジ・学校農園展・石川理紀之助翁展・家の光国消国産展・e-sports農業シミュレーションブース
協賛第1会場 (湯沢市健康ドーム)
・湯沢市観光物産展・J Aこまち女性部食堂・湯沢の地酒ふるまいブース・秋田県キッチンカー協会出店
協賛第2会場 (松ノ木河川公園)
・農業機械化ショー・植木・苗木市・J A全農あきた資材展・仏壇・石材展・物産販売展・農業関連資材等展示販売・ドローンデモフライト
協賛第3会場 (雄勝文化会館オービオン)
・秋田県NOSA I大会 11月2日(日)

第148回秋田県種苗交換会農産物出品のご案内

下記日時より農産物出品の受付を開始いたします。皆さまからのご出品をお待ちしております。

●農産物出品受付

日時：令和7年10月27日(月)
(各エリア指定の時間まで)

場所：各エリア指定の場所

【農産物出品規格(例)】

①水稲など
②畑作物及び工芸作物(豆類、雑穀など)
③果樹(果実など)
④野菜(野菜、種子など)
⑤花き(切り花類、枝物類など)
⑥農林園芸加工品など
⑦畜産品及び飼料(畜産品、加工品など)
⑧林産品(きのこ類など)

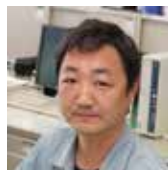
※受付場所や出品規格の詳細については、外務配布時のチラシまたは各営農センターまでお問い合わせください。



園芸

園芸販売課より

お問い合わせ
0184-27-1601



営農経済部
園芸販売課
課長補佐
戸蒔 亮



興味のある方は園芸販売課まで

小菊栽培にトライしませんか？ 続き

■現在の生産戸数と面積

(令和7年4月時点)

生産戸数 **36戸**

生産面積 **13.8ヘクタール**

■所得率 (10ㇵあたり)

経営指標	10ㇵ収穫量	単価	粗収益	経営費	所得	所得率
苗購入	25,000本	45円	1,125,000円	875,000円	250,000円	22%
自家苗	25,000本	45円	1,125,000円	619,000円	506,000円	45%

●小菊にはこんな作型があります



【8月：お盆型】

お盆の需要期に合わせて出荷する作型です。育苗は気温の低い時期に行うため、ビニールハウスでの温度管理が重要となります。

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
作業スケジュール	育苗			定植			整枝			収穫									親株堀上					
				摘芯																				



【9月：彼岸型】

彼岸の需要期に合わせて出荷する作型です。9月に収穫するため夏場の気温で草丈が確保しやすく、品質の高い小菊を出荷できます。

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
作業スケジュール				育苗			定植			整枝			収穫						親株堀上					
							摘芯																	

●農家の所得向上を目指した取り組み

①大型規格包材によるコスト低減

J Aでは、令和6年度から小菊の出荷用包材に大型規格を導入しています。出荷箱の一部を従来の100本入れから200本入れに切り替えることで、10ㇵあたり年間約9万円のコスト削減につなげ、農家の所得向上を図っています。また、出荷調整作業の時間短縮にもつながり、作業負担の軽減にも寄与しています。



100本入れ出荷箱



200本入れ出荷箱

②バイオスティミュラント資材の推進

近年の気象変動による高温障害や干ばつ被害などから、J Aでは令和7年度から小菊の日焼け対策の取り組み強化の一環として、高温ストレス耐性を高める「バイオスティミュラント資材」の使用を推進しています。栽培講習会や現地巡回を通して利用拡大を図り、出荷品質の向上へつなげています。

～JA秋田しんせいプレゼント～

スマート農業

普及促進

参加費
無料

セミナー



こんなお悩みにアプローチ!

- ✓ 水稲作付面積が増え
圃場管理に悩んでいる
- ✓ 農機を更新したいが、どの
ような機械を選んだらいい
か分からない
- ✓ 水田の水管理に悩んでおり
作業を効率化したい

開催場所

JA秋田しんせい本店第1会議室

〒015-8538 秋田県由利本荘市荒町字畔台1番地1

日時

11 / 26 (水)

13:30 ▶ 16:30

3時間程度を予定しております。

セミナー内容 (※本セミナーは水稲農家の方を対象としております)

① アクアポート 13:40～14:10

- ・アクアポート説明 JA全農秋田県本部
- ・導入事例紹介 (農) 赤田ファーム

② ザルビオフィールドマネージャー 14:10～15:10

- ・ザルビオ説明 BASFジャパン株式会社
- ・導入事例紹介 (農) 小出ファーム

③ スマート農機 15:20～16:00

- ・ザルビオ連携農機紹介 JA全農秋田県本部
- ・ドローン導入 ヤンマーアグリジャパン株式会社

※時間は前後する場合がございます。

～お問い合わせ先～

JA秋田しんせい農業経営支援室

TEL: 0184-74-6020 FAX: 050-3153-1816

ご予約はこちらから



＼特別価格でご提供！／ アクアポートの導入で 水管理を省力化しませんか？

水田自動給水装置

アクアポート（型式：AP-001）

- ・アクアポートとは水田の水口に設置、稲作の水管理を省略化する自動水門装置です。
- ・上限用・下限用センサーの2つのセンサーで水位を感知、自動で給水・止水ができます。
- ・JAでは特別価格を設けました。この機会に導入し、次年度の農作業を省力化しませんか？
※パイプライン（バルブ式の水口）では使用できません



受注期間：令和7年12月12日（金）まで

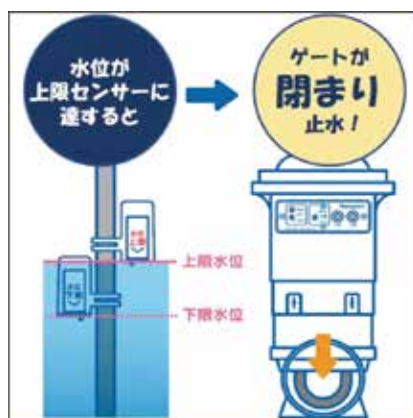
対象製品：アクアポート（型式：AP-001）

納期：令和8年2月～5月末

¥49,800 >>> **¥41,800**
 （税込） （税込）

こんな方にオススメ！

- ・飛び地、または点在している圃場が多く、見回りに時間を要している方
- ・水持ちが悪く、一日に何度も見回りしなければいけない圃場がある方



- アクアポートの詳細は下記のQRコードまたは当JAホームページよりご確認ください。
- 設置の様子等をYouTubeで公開していますので、下記のQRコードよりご確認ください。



▲詳細はコチラ



▲YouTubeはコチラ

【アクアポートに関するお問い合わせ】

受付時間

9：00～16：00（土・日・祝日は除く）

JA秋田しんせい 営農経済部経済課
TEL：0184-27-1603 FAX：0184-27-1604

JA秋田しんせい 農業経営支援室
TEL：0184-74-6020 FAX：050-3153-1816

健康ガイド



由利組合総合病院
副院長
日本脳神経外科学会
脳神経外科専門医
柳澤 俊晴
(Toshiharu Yanagisawa)

顔の痛みと

顔のけいれん

皆さん、こんにちは。由利組合総合病院脳神経外科の柳澤と申します。

脳神経外科は脳卒中や頭部外傷、脳腫瘍などを中心に診療していますが、今回は顔の痛みと顔のけいれんについてお話ししたいと思います。

この両者は親戚のような関係なのです。というのも、その原因が、双方とも頭の中で脳神経に血管が接触、圧迫することで生じる病気だからです（もちろん、ほかの原因の

こともあります）。

顔の痛みは三叉神経痛、顔のけいれんは顔面けいれんと診断されます。両方とも命にかかわる病気ではありませんが、患者さんにとってみれば、痛みやけいれんはとても不快なものです。痛みで顔が洗えない、食事するときに顔が痛い、けいれんで目が開かないなど生活の質が著しく低下することもあります。診断はMRIを撮像し、神経に血管が接触している所見があれば確定します。

薬で効果があれば、内服薬を継続することになります。しかし、内服薬の効き目が悪かったり、副作用で服薬が継続できない場合は別の治療法を考えなければいけません。次の治療には二通りあります。1つはブロック注射です。神経周囲に薬剤を注射し、神経の働きを一時的に麻痺させ、症状の軽快を図る治療法です。残念ながら効果は一時的なもので、時期を置いて繰り返して治療しなければなりません。もう1つは手術による治療法です。神経に血管が接していることが原因なので、物理的に神経と血管を引き離してあげれば、症状は消失するとう考え方です。1930年代から行われ、現在の手術方法は微小血管減圧術とか神経血管減圧術といわれ、1980年頃に確立されました。全身

麻酔で行い、耳の後ろに10cm位の皮膚切開を置き、骨に10円玉位の穴をあけて手術を行うことから、鍵穴手術ともいわれます。安全・安心な手術を目指し、術中モニタリングをいって様々なセンサーを患者さんに付け、手術中に検査を行いながら、手術顕微鏡を用いて手術を行います。術後は約90%の患者さんで症状の消失・改善が期待できます。症状が消失すれば、その後の内服薬は必要ありません。

三叉神経痛、顔面けいれんの治療法は1つではありません。医師と相談し、ご自分にあった治療法を選択できます。顔の痛み、顔のけいれんにお困りの方がいれば、是非脳神経外科を受診してみてください。

お米

JA管内では、2535戸の農家が「あきたこまち」や「ひとめぼれ」、「サキホコレ」などを栽培しており、令和7年度は出荷数量3万947ト、販売額90億6234万円を目指す計画です。

JAでは、米の消費拡大の一環として、土づくり実証米のパックごはんや米粉入りうどんなどの加工品を開発、販売しています。



過去のレシピを
ホームページで
掲載中！



気になる食材から探せる
検索機能付き！
地元の食べ方
女性部アイデアレシピで
美味しい食卓を！

今月の

Let's cooking!
オススメレシピ!

▶ レシピ考案者

ミニトマトをふんだんに使っているので、濃厚な味わいで栄養も豊富です。簡単に作れるので、オススメです！

むらかみ かずえ
東由利地区 村上 主江さん



点線に沿って切り抜き、
毎月のレシピ集としてお使いください。

ミニトマトの オムライス

◎材料（4人分）

【トマトピューレ】
ミニトマト……………2パック
〈ヘタを取っておく〉
コンソメ……………少々
塩こしょう……………少々
ケチャップ……………適量
卵……………4個

ごはん……………600g^ラ
鶏モモ肉……………200g^ラ
〈食べやすい大きさに切る〉
タマネギ……………¹/₂個
〈みじん切りにする〉
ニンニク……………1かけ
〈みじん切りにする〉
バター……………大さじ2
塩こしょう……………少々
サラダ油……………適量

トマトの水分を十分に飛ばして煮詰めると、水っぽくならず仕上がります。



フードプロセッサーにかけたミニトマトを鍋に入れ、コンソメと塩こしょうを加えて強火で水分が飛ぶまで煮詰める。約3分の1にケチャップを入れて混ぜ、残りのピューレは別容器に寄せておく。



フライパンにサラダ油を入れて中火で熱し、「A」を入れてよく炒める。ごはんを加えて全体を混ぜ、塩こしょう、バター、寄せておいたピューレを加えてよく混ぜる。



卵を1個分ずつ半熟に焼く。お皿に盛った「②」の上に卵をのせ、ケチャップを混ぜたピューレをかけたら出来上がり。



新米のシーズンがやってきましたね！食べるのが楽しみです。今年は、一粒一粒大切にじっくり味わい、農家の方々に感謝していただきたいと思っています。

本庄 P.N かなピーさん 50代

風が涼しく感じられ、もうすっかり秋です。秋野菜たちも寒暖差の中、順調に生育しています。サトイモは人が隠れるくらいに伸びました。作業をしているとき、ラジオから聞こえてくる音楽に心が和みます。

東由利 畑山津美子さん 70代

先日、初めて高尾山に行ってきました。素人でも登りやすく、途中にお

参りするところも多いため、暇せずに頂上まで登ることができました。

西目 P.N パーオンさん 50代

新米の季節になりましたね。私は、炊き立てを塩おにぎりにして食べるのが大好きです！

久保 栄子さん 50代

日よけにと思い、プランターに植えたゴーヤがたくさんなりました。

象潟 P.N チャオ・チャチャのばあちゃん 70代

おいしいお米を食べられる時期となりました。しかし、値段が気になります。農家の皆さんには申し訳ないですが、消費者としては安くならないかなーと思います。

由利 真田 愛生さん 20代

朝夕いくらか涼しくなってきましたが、まだまだ暑い日が続きます。お互い熱中症には十分に気を付けたいものです。

大内 佐藤 隆さん 80代

(先月に比べると、少しは過ごしやすくなりましたね。寒暖差による体調不良にもお気を

秋の花に癒されて...



暑い夏でしたが、少しずつ秋を感じられるようになりました。朝晩は虫の音が聞こえ、秋の花であるコスモスも咲いています。暑さにも負けず、真紅の花を咲かせてくれるコスモスは、私を癒してくれています。感謝です。

金浦 P.N こすもすさん 70代

です。

本庄 猪股 玉子さん 70代

暑さが和らぎ、果物のおいしい季節になりました。太らないよう、運動をしながら楽しみます。

金浦 P.N コットン・リリさん 60代

落花生の生産地といったら千葉と思っていました。夫が落花生を植え始めて4年が経ちました。毎年おいしく食べています。ありがとうございます。

象潟 竹内 育子さん 60代

先月号の「農業の現場から」の阿部さんの記事を読みました。体を壊した兄の後を継いで、花を栽培していると知り、兄弟愛を感じました。うれしいですね。

鳥海 P.N ひまわりさん 70代

暑かった夏が過ぎ、秋が到来。秋と言えば食欲の秋、スポーツの秋と言われますね。涼しくなり、スポーツをするには最適です。いろいろな果物も出回り、どれを取ってもおいしい果物が盛りだくさんです。我が家ではブドウが最も喜ばれ、特にシャインマスカットは私たちの口には入らず、ほとんど孫たちへ。梨も大好きで、喜んで食べているのを見ています。幸福です。

東由利 高橋ゆき子さん 60代

秋の味覚を味わう



秋ですね。先日、久々にサンマを食べました。ほろ苦い肝もおいしかったです。秋はおいしいものがたくさんあるので、いっぱい食べたいです！

大内 P.N ちゆちさん 50代
(私も先日サンマをいただき、秋を感じました。この季節ならではの味覚を楽しみましょう！ ㊟)

佐藤 隆さん 80代
(先月に比べると、少しは過ごしやすくなりましたね。寒暖差による体調不良にもお気を

暑さ寒さも彼岸まで。過ごしやすくなりました。新米が出たら、きりたんぽやだまこ鍋を食べるのが今から楽しみ

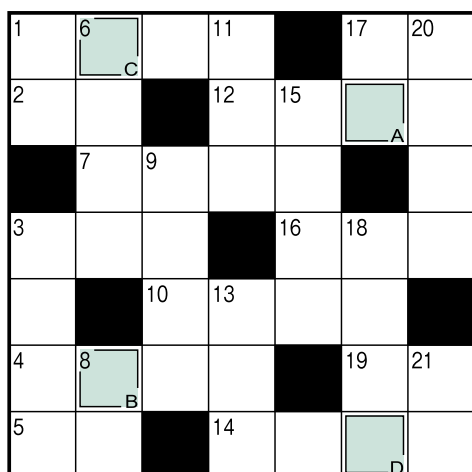
矢島 佐藤 圭子さん 60代

我が家に、生後間もない子猫が仲間入りしました。こんなに小さな子猫から飼うのは初めてで、いろいろとスマートフォンで調べながら、家族で奮闘中です。丈夫に育ってほしいです。

岩城 P.N おかあちゃん 60代

大好きなスイカの季節が終わってしまい寂しいです。今年は、なんと小玉スイカを22個も買っていました(笑) 私と主人の2人ですが、たくさん食べました！冷蔵庫には、買った品種のシールが並んでいます！次は梨やブドウが楽しみです。

付けください。㊟



応募方法（おはがき・FAX・Eメールで）

◎パズルの答え、お名前、ペンネーム（ご希望の方）、住所、電話番号、年齢をご記入の上、下記まで応募ください。
◎意見、要望や身近にあったできごと情報などをお寄せください。「ほっと、こむ」でご紹介させていただきます。

応募締切り 令和7年10月23日(木)当日消印有効

応募先

〒015-8538 由利本荘市荒町字崎台1-1
J A 秋田しんせい 広報係
FAX : 0184-27-1662
Eメール : kikaku@akita-shinsei.or.jp

賞品

特別賞1名さまに地産地消商品を、大賞3名さま・地産地消賞7名さまにJ A加工品を差し上げます。

発表

当選者は11月号で発表します。

※皆さまからいただいた個人情報については、厳重に管理するとともに、ご応募・ご投稿の目的以外では使用いたしません。

正解者の中から
抽選で
11名様に
プレゼント!

クロス 苦勞すパズル cross puzzle

タテ、ヨコのカギを解いて、
A～Dの文字を並べて、言葉にしてください。

タテのカギ

- 01 お代はいただきません
- 03 転職をしたいが、いざとなると——を踏んでしまう
- 06 金箔の生産量第1位の市がある都道府県
- 08 血を数えるときに使う言葉
- 09 あえるとパスタが黒くなります
- 11 落ち葉をかき集める道具
- 13 ハロウィーンの日を楽しむ人もいます
- 15 役場で——証明を取ってきた
- 17 薪割りに使う刃物
- 18 事件はあつけない——を迎えた
- 20 写生をこうもいいます
- 21 動物や鳥などの集団

ヨコのカギ

- 01 10月の第2月曜日はスポーツの日。以前は——の日でした
- 02 祭りのときに引く車
- 03 ——雨だよ、すぐに止むさ
- 04 塩分濃度は低め、麴の割合は高めな味噌
- 05 ドングリがなる木の一種
- 07 彼女は免許——の腕前だ
- 10 悪臭を放つことで知られる動物
- 12 傘がたたく重なった形の食用キノコ
- 14 ハワイアン演奏にも使われる弦楽器
- 16 玄関の上がり——に腰かけて話した
- 17 秋にもおいしい紫色の野菜
- 19 教育、勤労、納税は国民の三大——です

9月号のこたえ

正解は **ラツカセイ** でした。



◇応募総数 81通

- | | |
|----------------|------------------|
| ◆特別賞(地産地消商品) | 佐藤 隆さん(大内) |
| ◆大賞(J A加工品) | 高橋 和幸さん(西目) |
| 齋藤いづみさん(仁賀保) | 相庭 光仁さん(矢島) |
| ◆地産地消賞(J A加工品) | 真田 愛生さん(由利) |
| P.N あかねちゃん(本荘) | P.N ブラックマンさん(鳥海) |
| P.N ハムロさん(東由利) | P.N コットンリさん(金浦) |
| P.N タエさん(岩城) | 村上 由香さん(象潟) |



応募用紙

必要事項を記入し、面白かった記事にチェックをつけ、はがきに貼ってご応募ください。

答え

お名前

(歳)

住所 〒

電話

興味を持った記事(2つまで)

- | | |
|--|--|
| ☐ P 2. 農業の現場から | ☐ P 4. Answer's |
| ☐ P 8. J A 自己改革への挑戦 | ☐ P 10. 営農情報 |
| ☐ P 12. 農業経営支援室 | ☐ P 14. 健康ガイド |
| ☐ P 15. 食のおはなし | ☐ P 16. ほっと、こむ |

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞

新鮮情報～実りある「情報」お届けします

■9月の注目記事

水稻カメムシ注意報最多

(9/21付 1面)

水稻害虫の斑点米カメムシ類について、今年は35道府県が延べ46件の注意報を出し、いずれも過去最多となったことが分かった。記録が公開されている2007年以降、これまで最多だった昨年を上回った。各地で収穫が進み、まだ収穫していない田や晩生品種の田などに被害が集中する恐れもあるとして、同省は引き続き注意を呼びかける。



■J A 秋田しんせいの記事も載っています!

9/17 脳トレも娯楽もタブレットばっち 福祉事業所 利用者に好評
9/19 リンドウ高温対策に手応え 9/21 シャインマスカット 研修生が収穫 直売会で販売 9/23 リンドウと小菊 彼岸へ目ざろえ 9/24 食と農の理解者増へ 准組モニター座談会 9/27 准組合員親子らシャイン収穫…ほか

購読のお申し込みは最寄りのJ A支店まで。

食と農に携わるすべての人に。国内唯一の日刊農業専門紙 1ヵ月3,100円(税込)

令和7年8月25日発行

～秋田県の農家の皆様へ～ 農作業中のクマ対策について



本年は、クマの目撃件数が例年を大幅に上回っており、5月8日から警報が発令されています。また、8月に入り農作業中にクマに襲われる事故が2件発生しています。人里に食べ物を求めるクマの出没が懸念されますので、農作業中のクマとの遭遇に十分注意してください。

クマの出没状況等

- 令和5年度は、9月から市街地等へのクマの出没が多くなり、人身被害も発生しました。
- 本年は、春から目撃件数も多く、7月末現在のクマ目撃情報で2,300件を超えており、農作業中にクマに襲われる事故は8月25日時点で3件発生しています。

農作業中の留意事項

- クマは早朝や夕方に行動が活発化することから、この時間帯は特に警戒が必要ですが、令和5年度は日中でも事故が発生しているため、農作業は朝晩に限らず注意してください。
- できるだけ1人での作業を控え、ツキノワグマ等情報マップシステム「クマダス」
<https://kumadas.net/> で出没をチェックしましょう。
- 農作業中は、クマ避けの鈴やラジオなど音の出るものを常に携帯し、人間が近くにいることを知らしめます。
- 車等で移動する場合は、降車前にクラクションを鳴らして警戒することも有効です。
- もし、農作業中に、食害痕や足跡などを発見した場合は、直ちに農作業を中止し、警察等に届け出てください。



被害防止対策

- 農作物や米ぬか等の餌となる誘因物に、クマが接触できないよう対策をとりましょう。(堅牢な小屋にしまう、電気柵で囲うなど)。
- 車庫や物置、作業倉等の戸締まりや施錠を徹底しましょう。
- ほ場周辺の茂みはクマの通り道や休憩場所になります。見通しを良くするため、ほ場周辺の下草・灌木などの刈り払いを行いましょう。

秋田県農林水産部 水田総合利用課(018-860-1786)

令和8年度分軽油引取税免税証(農業用) 交付申請の集合受付について

農業用軽油引取税免税証の交付申請について、以下の日程で集合受付を実施します。

総合県税事務所由利支所での受付は、令和8年2月2日から行う予定ですが、一度の来所で済む郵送での申請もご利用ください。郵送申請の際は、110円切手を貼った返信用封筒も同封してください。郵送申請の受付期間は令和7年12月1日から令和7年12月31日までとなります。

詳細は「美の国あきた(県ウェブサイト)」をご覧ください。(コンテンツ番号: 66308)

■集合受付日程

地域	受付日	時間	会場
本 庄	令和7年 11月10日(月)	10:00~11:30 13:00~14:30	由利地域振興局 (3階 大会議室)
東 由 利・ 矢 島・鳥 海	令和7年 11月14日(金)	10:00~11:30	
大 内・岩 城 西 目・由 利		13:00~14:30	
に か ほ 市	令和7年 11月11日(火)	10:00~11:30 13:00~14:30	金浦公民館 (2階 軽運動室)

※申請に必要な書類については、前回免税証交付時にお渡しした「農業用免税証交付申請の手続きについて」または「美の国あきた(県ウェブサイト)」をご覧ください。(コンテンツ番号: 7689)

各書類は課税第二課及び県税事務所各支所で配布しています。また、一部を除きウェブサイトよりダウンロード可能です。

※申請内容・書類に不備があり、連絡がつかない等の場合、希望どおりの交付にならない場合がありますので、申請書に日中連絡のつく連絡先を必ず記入してください。

※集合受付時に報告書の提出が間に合わない場合は、前回交付した免税証の有効期限(=報告対象期間の末日)から、1か月以内に提出をお願いします。(集合受付時に必ずしも提出しなくてもよく、後日の提出となっても構いません。)

【お問い合わせ】

秋田県総合県税事務所 課税第二課 TEL 018-860-3341

株式会社
ジェイエイ秋田しんせいサービス
WEB サイト URL: <http://shinsei-service.com/>
しんせいサービス 検索

information

いつも
ありがとう
ございます。

★10月のAコープイベント★

Aコープ子吉店 10/23(木) やきとり販売
Aコープおおうち店 10/11(土) やきとり販売
Aコープやしま 10/10(金) やきとり販売



11/7 あったかお鍋フェア 11/14 ほくほくお芋フェア



人形供養祭 2025 10/26(日)
皆様の大切な人形・ぬいぐるみとお別れを
丁寧に供養お引き取り致します

★うまいもんは「金曜日」★

10月3日	卵とじ煮込みフェア
10月10日	天ぷらバイキング 米粉うどんフェア
10月17日	カップサラダフェア
10月24日	イタリアンフェア
10月31日	ハロウィンフェア

LAWSON 由利本荘鳥海町店

青果店頭市

10/15(水)

ぎりたんぼ鍋ふるまい



point ①
限定クーポンがもらえる♪
毎月10日に10%OFFのクーポンをお届け!

point ②
お得な商品情報をお届け♪
新商品やオススメ商品の情報をお届けします!

point ③
他にもいろいろ情報が届く♪
イベントの告知やお店の情報など!

しんせいサービスのLINEです
お友達登録をお願いします



Aコープ公式(子吉・おおうち・やしま)



Instagram
はじめました!!



行事予定

10

OCTOBER



29日(水) 理事会

31日(金) 第148回種苗交換会 開会式

11

NOVEMBER



5日(水) あきた総合家畜市場

27日(木) 理事会

※行事予定は変更となる場合がございます。

理事会報告

第383回 理事会 開催日：令和7年9月26日(金)

議案第1号 当組合における取引のリスク評価書の見直しについて

JA秋田しんせい概況

令和7年8月31日現在	販 売 高／	21億9,973万円
正 組 合 員 数／	(う ち 米)／	10億3,584万円
准 組 合 員 数／	(う ち 野 菜)／	2億5,343万円
出 資 金／	(うち花き・花木)／	1億5,302万円
貯 金／	(うち菌茸類)／	3,766万円
貸 付 金／	(う ち 果 実)／	40万円
長期共済保有高／	(うち畜産物)／	7億1,935万円
購 買 供 給 高／		13億791万円

税理士による無料税務相談

東北税理士会本荘支部では、「税を考える週間」にあわせ、無料の税務相談所を開設いたします。(完全予約制)

【と き】 令和7年11月15日(土)

【と こ ろ】 本荘由利地域職業訓練センター 2階 第2会議室
TEL 0184-23-5502

【お申し込み】 令和7年11月14日(金)まで
東北税理士会 本荘支部 齋藤へ
TEL 0184-74-3750

「JA秋田しんせい 一日JA2025」 ステージイベント観覧当選通知について

令和7年11月13日(木)、由利本荘市文化交流館カダーレで開催予定の「JA秋田しんせい 一日JA2025 感じてください～しんせいの風」ステージイベント観覧につきましては、当選された方へ10月下旬までに入場券を送付いたします。なお、当選者の発表は入場券の発送をもって代えさせていただきますので、ご了承ください。

金融移動店舗車（ふれあいちょきんぎょ号）令和7年11月の運行日程について

営業時間 午前 9：30～12：00
午後 1：30～3：00

						1日(土)
2日(日)	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金)	8日(土)
		午前 西滝沢駅前 午後 旧Aコープ前郷	午前 旧内越支店 午後 旧石沢支店	午前 亀田出張所 午後 亀田駅前	午前 旧上郷支店 午後 大竹地区	
9日(日)	10日(月)	11日(火)	12日(水)	13日(木)	14日(金)	15日(土)
	午前 旧石沢支店 午後 旧内越支店	午前 鮎川駅前 午後 旧Aコープ前郷	午前 旧内越支店 午後 旧石沢支店	午前 亀田出張所 午後 松ヶ崎公民館	午前 旧上郷支店 午後 小砂川地区	
16日(日)	17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)	22日(土)
	午前 旧石沢支店 午後 旧内越支店	午前 旧西滝沢支所 午後 旧Aコープ前郷	午前 旧内越支店 午後 旧石沢支店	午前 亀田出張所 午後 いわもと会館(亀田)	午前 旧小出支所 午後	
23日(日)	24日(月)	25日(火)	26日(水)	27日(木)	28日(金)	29日(土)
		午前 玉米会館 午後 旧蔵支所	午前 旧内越支店 午後 旧石沢支店	午前 亀田出張所 午後 松ヶ崎公民館	午前 旧上郷支店 午後 小砂川地区	
30日(日)						

車両等の故障により、緊急の運休となる場合がございますのでご了承下さいますようお願い申し上げます。

農業の応援団の獲得へ

准組合員の皆さん！ JA事業を通じて 一緒に地域農業を応援してください！

JAでは、准組合員は「正組合員とともに地域農業や地域経済の発展をともに支える組合員」であり、「農業の応援団」と位置づけております。研修ハウスなどのJA施設巡回を通じてJAの取り組みや地域農業を知ってもらおう活動や、准組合員モニター制度を通じてアイデアの収集・情報発信での連携の協議など、准組合員へ積極的なアプローチを展開しています。

■令和7年度准組合員モニター座談会

JAでは、准組合員の声を事業運営に生かすため、准組合員モニター制度を導入しています。准組合員にJA事業や地域農業に対する理解を深めてもらい、食と農への理解者を増やすことを目的としています。

8月29日、JA本店で「准組合員モニター座談会」を開催しました。参加いただいたモニターの皆さんにJA職員が組合員数や出資金の推移、モニターアンケートの結果などを説明。出資金の使途や若い世代の就農促進策、学校との連携など幅広いテーマについて意見交換が行われました。



▲意見交換を行う参加者

■シャインマスカット収穫体験

JAは9月13日、石沢地区のJA研修ハウスで准組合員を対象としたシャインマスカットの収穫体験を開催しました。親子連れなど8組26人が参加。JAの取り組みを紹介し、地域農業を知ってもらうことや地元の農産物を食べて応援してもらうことを目的としており、昨年に続き2回目となります。

参加者らは、「盛土式根圏制御栽培」を導入しているシャインマスカットのハウスを見学。栽培の特徴をクイズ形式で学んだ後、収穫に挑戦しました。

今回の様子は、10月17日にJA公式YouTubeチャンネルで公開予定ですので、ぜひご覧ください。



▲楽しく収穫体験ができました！

准組合員の皆さまへ

「JA秋田しんせいアグリパートナーさん」 友だち募集中です！

農業の応援に関する情報を発信しているほか、収穫体験イベント等の募集はLINEアカウントでご案内いたします。



■知って農業を応援！

収穫体験や食と農を学ぶイベント情報をいち早くお知らせ

■食べて農業を応援！

旬の農畜産物の直売会、新米の直売会、

JAネットショップ「MAMAKE」の特売情報をお知らせ

■手伝って農業を応援！

農家さんが募集するアルバイト

(収穫・選別など)の情報をお知らせ



「JA秋田しんせいアグリパートナーさん」
友だち登録はコチラから▶

JA共済アンバサダー

が一日JA2025をPRします！

11月13日、由利本荘市文化交流館カダーレで一日JA2025を開催いたします。ブースの取り組みなどをJA共済アンバサダーのささきあみさんがPRします。



ささきあみ

秋田県にかほ市出身
ABSテレビ「えび★ステ」レギュラー出演
テレビやラジオのレポーターとして活動するほか、地元劇団の俳優としても活躍中。

